

桐生商工だより 4

2012



「錦桜橋」

桐生の橋 渡良瀬川と桐生川が流れる桐生市。川は山紫水明の景観を生み出し、そこに架かる多くの橋は地域をつなぎ、

① 人をつなぎ、ものを運び、産業をつないできた。橋のある風景は水の豊かな街・桐生の象徴でもある。新たな表紙シリーズとして「桐生の橋」を取り上げ、紹介していきたい。

初回は錦桜橋、桐生を代表する橋である。大正14年の架橋以来、鋼鉄ワーレントラス橋として親しまれてきたが、平成17年に現在の橋に生まれ変わった。旧橋のトラスは同年に撤去され、名残を惜しむ多くの市民が作業を見守った。(写真右)

新橋は親柱に八丁撚糸機が描かれ、歩道にはジャガード模様のデザインが施されるなど桐生らしさを強調、桐生の玄関口の役割を担い、その名の通り、錦町と桜木町をつないでいる。



Topics

- 日野茂会頭逝去
- 通常議員総会報告
- 「きりゅう商品券」アンケート調査結果

平成24年度
桐生商工会議所
スローガン

- ①桐生・みどり両市の合併を産業界から促進しよう
- ②近代化産業遺産を活用した産業観光を推進しよう
- ③産学官の連携を深め、二十一世紀型の産業創出に取り組もう
- ④会員事業所の海外展開などグローバル化を進めよう
- ⑤会員増強に取り組み財政基盤の強化を図ろう

Contents ■■■ 2012.4

シリーズ 産業観光きりゅう紀行⑫	
■「全国に誇る機械制大工場 水力発電も先駆ける」日本織物株式会社発電所跡	1
■ 日野茂会頭逝去	2
■ 桐生商工会議所 通常議員総会報告 平成24年度スローガン／事業計画／予算	3
■「きりゅう商品券」アンケート調査結果	4
■ 買い物に関する住民アンケートの報告	5
■ F T 桐生学報告／古民家等物件見学ツアー報告	6
■ インフォメーションコーナー	7
■ 機械金属工業永年勤続表彰／新入社員教養講座報告	8
■ 4月の催事	9
■ 商工会議所LOBO調査（平成24年2月）	10
■ 両毛5市ネットワークコーナー	11
■ 会員事業所からの発信（前沢屋／サロンドシンメトリー たかせい）	12



ピックアップデータ

人 口 123,091人 (- 130)

世 带 数 50,195世帯 (- 4)

商工業者数 6,249人

会 員 数 1,880人 (+ 1)

人口、世帯数は2/29現在、事業所数は平成18年事業所統計より算出。会員数は3/1現在。

有効求人倍率（1月）

前月比

◆桐 生 0.70 (+0.01)

◆群馬県 0.89 (+0.04)

◆全 国 0.73 (+0.02)

桐生公共職業安定所調べ

群馬県乗用車新車登録台数

前年同期比

◆12月 4,277台 (+19.2%)

◆1月 5,353台 (+43.9%)

◆2月 6,497台 (+33.7%)

群馬県自動車販売店協会調べ

経営に関するご相談は、群馬銀行へ!!

- 事業継承 ●M&A ●確定拠出年金（401k） ●事業資金のご融資 ●社債発行支援
- シングルローン ●金銭債権信託（売掛債権流動化サービス） ●株式公開支援
- ベンチャー支援 ●一括ファクタリングシステム ●ビジネスネットバンキング
- ビジネスマッチングサービス ●国際業務支援 ●産学官連携

くわしくは窓口までお気軽にお問い合わせください

 **群馬銀行**
<http://www.gunmabank.co.jp/>

次回の金融・経営相談会（桐生会場）は**4月10日（火）**です
原則として毎月第2火曜日9:30~12:00桐生商工会議所にて無料で開催しています

協会スタッフが皆さまの様々なご相談に応じています。
創業に関する相談にも乗せていただきます。お気軽にご相談ください。

創業・経営・再生「三つの支援」で企業の明日を積極サポート!

群馬県信用保証協会

桐生支店 ☎0277-43-6211代・桐生連絡所 ☎0277-45-1201代
桐生市錦町3-1-25（桐生商工会議所会館内） 詳しくは<http://gunma-cgc.or.jp/>まで

※「行政書士なんでも手続き相談」の時間が、午後6時～午後8時に変更となりました。

4月の無料相談会 開催のお知らせ

- 信用保証協会 金融・経営相談
4月10日（火）午前9時30分～正午 当所2階 相談室
- 行政書士なんでも手続き相談
4月13日（金）午後6時～午後8時 当所4階 404号室
- 法律相談
随時予約を受け付けます（連絡先：桐生商工会議所 TEL0277-45-1201）

桐生商工会議所4月のスケジュール

2日(月)	桐生商工会議所 平成24年度スタート FT一店一作家（一工場）まちなか展覧市（中心商店街）4/8迄	13日(金)	環境リサイクル委員会（501会議室） 行政書士なんでも手続き相談会（404号室）
4日(水)	女性会 コーラス練習（市民文化会館） FT生活文化委員会NECOプロジェクト会議（404号室）	15日(日)	アースデイ（群馬大学）
5日(木)	桐生商工会議所 創立記念日 女性会 正副会長等会議（501会議室） 桐生八木節まつり協賛会 第1回事務局長・次長会議（市役所301会議室）	17日(火)	織維部会 協議会（501会議室） 青年部 新旧合同役員会
10日(火)	工業部会 議員会（桜の間） 信用保証協会 金融・経営相談（当所2階相談室）	18日(水)	日商 各種委員会（東商ビル）19日迄
11日(水)	建設部会 議員会（501会議室） 女性会 コーラス練習（市民文化会館）	19日(木)	日商 第613回常議員会（東商ビル）
12日(木)	JIS溶接技能者評価試験（群馬産業技術センター） 商業部会 協議会（桜の間） 中国ビジネス実務セミナー・交流会【共催】（ケービック）	20日(金)	桐生地区プラスチック工業会 定時総会／懇親会
		21日(土)	平成24年度桐生少年少女発明クラブ開講式（405号室）
		23日(金)	桐生市合同企業説明会（市民文化会館スカイホール）
		25日(水)	女性会 理事会／通常総会（ケービックⅡ／ケービックⅠ） 女性会 コーラス練習（市民文化会館）
		26日(木)	桐生地区産業環境保全連絡協議会 理事会（501会議室） 県連合会 会頭会議・懇親会（前橋市内）
		27日(金)	青年部 定時総会／会員懇親会（ケービックホール）

3月23日現在

心ひろがる技術

MITSUBA

株式会社 ミツバ

群馬県桐生市広沢町1-2681 TEL.0277-52-0111

桐生ガス株式会社

マイホーム発電で快適生活！

家庭用コージェネレーションシステム

ECOWILL

〈エコウィル〉はガスエンジンで発電し電気を作り、さらにエンジンの冷却水と排気から熱をムダなく回収して、それを給湯や床暖房に利用できる新しい21世紀の省エネ・快適生活のシステムです。

技術で世界をつなぐ



**OGURA
CLUTCH**

<http://www.oguraclutch.co.jp>

本社 桐生市相生町2-678
TEL.0277-54-7101 FAX.0277-54-7117
営業所 東京・大阪・名古屋・北陸・広島・九州

まごころ一番

桐生典礼会館

事前相談24時間
承ります

0277-55-0101
0120-552601

織物の産地として発展してきた桐生市には、ものづくりの伝統が息づいている。

繊維産業のみならず機械金属工業を中心とした製造業でも、類いのない技術を有し、優れた製品やユニークな独自商品を開発、生産している事業所が数多く存在する。

そこからつくり出されたものに注目し、「ものづくりのまち桐生」の魅力を再発見したい。

自主防災住宅

(株)フューチャーアンドスペース



非常用蓄電池



飲料貯水装置『水蔵 (みずのくら)』

家族と生活を守る家！

住宅の建築・施工を手掛ける(株)フューチャーアンドスペースは、災害時に家族を守ってくれる家として『自主防災住宅』の提案を行っている。

災害時に緊急用避難居室として活躍する地下室ユニットの『ジオ・ルーム』や、家族4人がおよそ1週間生活可能な「非常用蓄電池」など様々なオプションを取り揃えている。

中でも特筆すべきが、災害時に緊急用の飲料貯水装置として活躍する『水蔵 (みずのくら)』。従来の貯水タンクでは、衛生上の理由から定期的に水の交換が必要であったが、群馬大学と共同開発した新構造を用いることで、電源・メンテナンス不要の新商品が実現した。同商品は家庭用の水道管に直結しているが、災害によって、万が一水道管が破損した場合も、逆止弁によって水の流出を抑えることが可能。(社)日本水道協会認定品にも選ばれている。

『これからは「自助」と「共助」の防災が必要になる。』田村明美社長の強い想いが防災の未来を変えていく。



FAS
FUTURE AND SPACE

企 業 名	株式会社フューチャーアンドスペース		
所 在 地	〒376-0013 桐生市広沢町5-5005-3		
電 話	0277-53-1821	F A X	0277-53-1820
U R L	http://www.fas-co.jp		



全國に誇る機械制大工場
水力発電も先駆ける

日本織物株式会社発電所跡

明治20年（1887）に佐羽喜六が中心となって設立した日本織物株式会社は桐生における最初の機械制大工場であったという点で画期的な意味を持つものだった。国産縄子織物を生産するために造られ、従業員は600人、欧米各国の力織機430台を導入、撚糸からボイラーによる染色整理を一貫して行った。

この動力確保のため、丸山下の岩盤を掘削し、底幅2メートル、上幅5メートル、深さ1メートルの導水路延長1キロメートルを築き、渡良瀬川の水を引き入れてタービンを回し、工場の動力としたほか一部で発電まで行った。使用水量は毎秒3立方メートル、勾配1000分の1、落差11メートルだったと言われている。

168馬力のアメリカ製タービンを据え付け、一对の傘歯車と広幅ベルトにより工場の主軸に伝動させ、明治22年（1889）6月に運転を始めた。また、この余力を使って100キロワット、240ボルトの交流発電機を稼働、同24年（1891）に工場と寄宿舎に400灯の電灯を点灯した。群馬県で最も古い水力発電所とされている。

現在、残されている発電機は大正年間に取り換えられたドイツ製のもの。昭和22年（1947）の水害で導水路が決壊されるまで58年間にわたり稼働した。

隣接する煉瓦積遺構は日本織物株式会社創立当時のもので、桐生市の近代化を象徴する産業遺産として、桐生市指定史跡となっている。



- 住 所／桐生市織姫町6-1
- 桐生市指定史跡
旧日本織物株式会社発電所および煉瓦積遺構

日野 茂 会頭が逝去



第12代会頭として会議所事業に尽力した日野茂氏

当所第12代会頭

当所第十二代会頭の日野茂氏（株ミツバ取締役相談役）が三月二十四日に逝去されました。七十歳。平成二十二年十一月からの会頭在任期間は一年五ヶ月、就任早々に東日本大震災が発生し、厳しい社会経済状況のなかでの舵取りとなりましたが、卓抜したりーザーシップで会議所事業の改革に意欲的に取り組んでいた矢先の逝去でした。葬儀・告別式は三月二十九日、桐生市斎場で大勢の方々の参列のもと、しめやかに執り行われました。日野会頭のご冥福を心からお祈り申し上げます。

日野茂氏は昭和十三年生まれ。同三十六年に専修大学商経学部を卒業後、（株）三ツ葉電機製作所（現株ミツバ）に入社しました。桐生商工会議所には昭和五十九年に青年部第一代会長に就任、「若さ、情熱、広い視野をもつた経営者集団」を標榜し、桐生産業界の次代を担う

若手経営者集団の立場を確立しました。会議所議員には同六十三年に初就任、平成二年の創立五十周年の時期には委員として、会議所会館の建設を記念事業として提起するなど、会議所事業を卓越した行動力で支えました。

平成三年五月から平成十一年まで二期八年間にわたり桐生市長を務めました。

同十一年に株ミツバ相談役に就任して経済界に戻り、同十三年からは常議員、同十九年から二十三年まで副会頭を務めた後、平成二十二年十一月の臨時議員総会で第十二代会頭に選任されました。

株ミツバの発展期を営業部門で盛り立ててきた経営者としての経験や市長としての実績、際立った実行力などから、

現場主義第一に 会員の声を聞く

就任後は、現場主義の徹底を唱え、「会員の声を聞くことが第一」として、自ら会員事業所を訪問して、各業界の話に耳を傾けました。また、特別会員制度を設け、市外の活動の輪を広げました。

みどり市との合併問題は副会頭時代からの大きな課題として、みどり市の産業界のメンバーとの交流会「赤城地区産業経済交流会」を通して合併機運の醸成を図り、会議所事業のスローガンのトップに

広域合併、地域振興に取り組む

掲げていました。

昨年三月の東日本大震災の際には、大きな被害を受けた桐生市の状況にいち早く支援金五百万円を集め、市に寄贈して復興に尽力。被災地に向けての義援金活動や被災地訪問など積極的な支援活動を続けました。

会議所の会員数の減少にも心を痛め、会員増強運動を提唱、先頭に立つての会員獲得を行い、新年度はより強力で組織的な運動を展開していく計画でした。

さらに産学官の連携強化やファッショントータウンなどのまちづくりの推進、地域振興への取り組みにも強い意欲を見せっていました。

三月初めに入院、手術を行ない、回復が待たれていましたが、三月二十四日午後九時三十分に逝去されました。

葬儀・告別式は三月二十九日に桐生市斎場でしめやかに執り行われました。喪主は夫人の日野文子氏、葬儀委員長を龜山豊文桐生市長、葬儀副委員長を塙越平人副会頭らが務めました。式では卓越したリーザーシップを發揮した日野会頭の人柄を偲び、長い葬列が続きました。日野茂会頭のご冥福を心からお祈り申します。

会員事業所の海外展開支援を強化

議員総会で新年度事業計画を決議

桐生商工会議所通常議員総会が三月二十八日午後三時から会議所会館ケービックホールで開催され、平成二十四年度の事業計画、一般会計ほか各会計収支予算案が上程され、いずれも原案通り承認された。

今回の総会では日野茂会頭が三月二十四日に急逝されたため、塚越平人副会頭が会頭の職務を代行し、議長を務めた。

新年度事業計画では、二十四年度のスローガンを、①桐生・みどり両市の合併を産業界から促進しよう②近代化産業遺産を活用した産業観光を推進しよう③産学官の連携を深め、二十一世紀型の産業創出に取り組もう④会員事業所

の海外展開などグローバル化を進めよう⑤会員増強に取り組み財政基盤の強化を図ろう

の五項目を掲げた。議事では、平成二十四年度の事業活動方針、重点事業計画、事業実施計画のほか、一般会計をはじめとする各会計収支予算案が上程され、長尾昌明専務理事が議案説明を行

つた。上程議案については、いずれも原案通り承認された。
平成二十四年度の重点事業計画は次の通り。

- ①桐生・みどり両市の早期合併の促進
- ②産業観光の推進
- ③産学官の連携と推進
- ④グローバル化への対応
- ⑤会員増強による組織率の向上と会員サービスの強化
- ⑥部会・委員会活動と政策提言活動の積極的実施
- ⑦中小・小規模企業支援事業の充実・強化
- ⑧中心市街地の活性化対策の推進
- ⑨環境問題対策活動の促進
- ⑩行政当局並びに関係諸官庁との連携

24年度予算の総括的概要

総会に上程された平成二十四年度収支予算案は次のとおり。

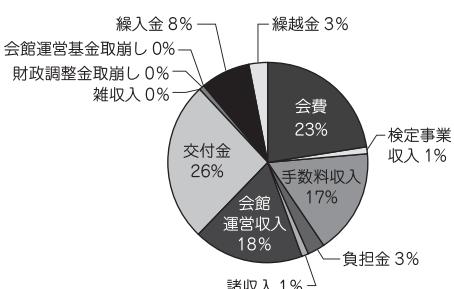
▽一般会計＝七千四百十一千円（前年比二千五百十七万千円減）

一方、支出の部では、事業費が二千八百八十四万円、会館維持費が二千九百五十七万円、給与費が八千八百八万七千円、事務費七百二十六万円、

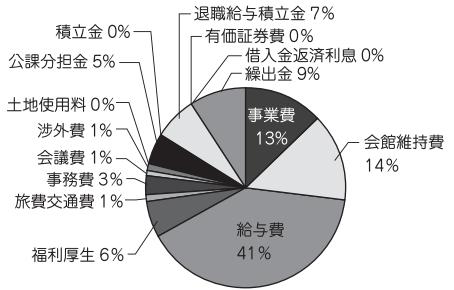
公課分担金千七十万円などとなっている。

実質予算における科目別の構成比はグラフのとおり。

主な収入科目別構成比



主な支出科目別構成比



▽特定退職金特別会計＝六億五千四百九十七万六千円（同九十一万五千円増）

▽退職給与積立金特別会計＝六千五百四十一万二千円（同千三百九十五万九千増）

▽会員事業所の収支予算案は、六億一千八百二十七万三千円減）

主な内訳を収入の部から見ると、会費が四千九百万円、手数料収入（生命共済等）が三千七百四十二万円、会館運営料収入（生命共済等）が一千八百二十九万四千円（同二千九十八万七千円減）

▽収益事業等特別会計＝六千八百二十九万四千円（同二千九十八万七千円減）

△桐生中小企業相談所特別会計＝六千五百四十八万円（同二百四十三万六千円減）

△桐生中小企業相談所特別会計＝六千五百四十八万円（同二百四十三万六千円減）



〈商工会議所・商工会等の会員の方を対象とした提携ローン（業歴2年以上の方を対象）

- ◇お使いみち 事業性の運転資金・設備資金（但し、不動産購入資金を除く）
- ◇お借入限度額 3,000万円（ただし、直近の平均月商の2ヶ月以内）
- ◇ご利用期間 5年以内（うち据置6ヶ月以内）
- ◇保証等 群馬県信用保証協会の保証を付保

お申し込みに際しては事前に審査をさせていただきます。結果によってはご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。その他お借り入れに関するご質問は、お近くのきりしんまでお問い合わせください。

桐生信用金庫

TEL 0277-44-8181(代表)
<http://www.shinkin.co.jp/kiryu>

「きりゅう商品券」アンケート調査結果

消費効果は2億円以上
20%のプレミア、大きな魅力

桐生地域の消費者の購買意欲拡大と地域経済並びに商店経営の活性化を図るため、桐生商工会議所・桐生市新里商工会・桐生市黒保根商工会が発行団体として実施したプレミアム付き商品券「きりゅう商品券」事業は昨年八月二十七日から九月四日までに一万余セット、発行総額一億二千万円（一セット一万円、二〇%二千円のプレミアム付き）を販売し大きな話題を呼んだ。当所では、事業についてのアンケートを登録店と購入者に対して実施し、結果を取りまとめた。

これによると、桐生市内三百九十四の登録事業所のうち八十二%にあたる三百二十四事業所で商品券が使われ、一般商店と大型店の利用割合は八十・九対十九・一で、一般商店の利用が八割を超えた。

地域商業の振興を目的にした商品券事業は目的に沿った実績をあげたことが分かった。商店の利用が八割を超えた。

以下、その概要を紹介する。

二百五事業所が回答、回答率は六十三・三%だった。

登録店の業種は、「一般小売業」が六十・八%を占め、続いて「飲食業」が十四・八%。「サービス業」が十三・九%の順であつた。

商品券の額面について、「いくらが取り扱いやすいか」の質問では「千円」と答えた登録者が八十六・三%と圧倒、「五百円」は十二・七%にとどまつた。

およそ四ヶ月間の利用期間については、「ちょうどよい」が六十九・八%、「短くてもよい」が十九%、「もう少し長い方がよい」が八・三%だった。

一般商店専用券七枚、大型店との併用券五枚のバランスについては、五十七・六%が「ちょうどよい」と答え、「一般商店専用券を増やしたほうがよい」が二十八・八%、「大型店との併用券を増やした方がよい」が一〇・七%だった。

商品券を使った買い物の仕

方については、「商品券の額面以上の買い物をした」が四十五・二%に及び、「商品券の額面通りの買い物」の四十九%を上回った。額面以上はどの程度かを聞いてみたところ「一・二割増」が七割以上を占めた。

商品券による売上額の変化を聞いたところ、「変わらぬい」が七十四・六%で大半を占めたが、この経済状況の中で貢献度は高かつたと見ることが出来る。

しかし、商品券事業に合わせて個々の店等でサービスを実施したのは、七・八%に過ぎなかつた。また、再度商品券を発行した場合、登録するが九十二・七%と大半を占めた。

「きりゅう商品券」を何で知つたかでは、「広報きりゅう・商工会議所広報誌」が十九・六%で最も多かつた。

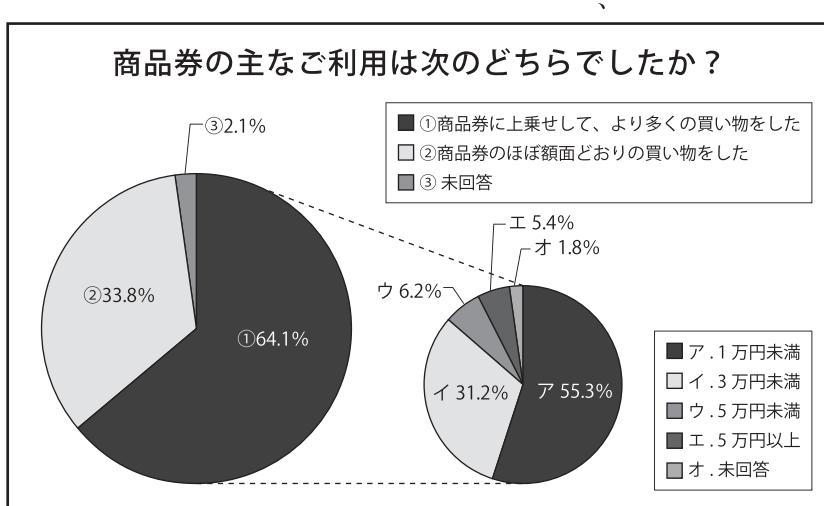
利用期間については、「ちょうどよい」が六十三・九%、「もう少し長い方がよい」が三十一・五%、「短くてもいい」が三・四%だった。

一般商店専用券
七枚、大型店との併用券をふやした方がよい」が四十九%、「ちょうどよい」が四十・一%で、登録店の意見とは逆の結果だった。

商品券を使つた買ひ物の仕方については、「商品券の額面以上の買ひ物をした」が六十・一%、「ほぼ額面どおりの買ひ物をした」が三十三・八%だった。上乗せ金額は一万円未満」が五十五

・三%、「三万円未満」が三十一・二%でかなり上乗せして買い物をしていることが伺えた。

商品券を再度発行した場合「利用する」と九十六・九%が答えており、期待感が高いことが分かったが、プレミア率が一〇%の場合はどうかの質問では「購入しない」が五十一・七%と高い数値を示し、二〇%のプレミアム率は購入者にとって大きな魅力を感じていることが伺えた。



買い物に関する住民アンケートの報告

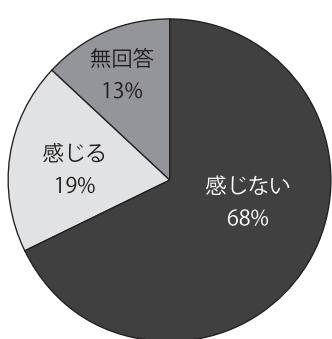
中心市街地や住宅団地などで、身近な商店が閉店したり、商業施設などが撤退したりしています。これに伴い、高齢者を中心に、食料品や日用品など、日常の買い物に困難を感じている人が増えています。

桐生商工会議所では、きりゅう商品券利用者の2624人を対象にアンケート調査を実施し、うち1749人から有効回答を得た（回答率66.7%、調査時点は2012年1月実施）アンケート集計結果から、「買い物に不便を感じない人」は68%、「感じる人」は19%であった。買い物環境が厳しい地区で「感じる」が高くなる傾向になっている。感じる人の原因では、「近所にお店がない」「交通の便が悪い」を挙げた方が多い。また、便利だと思う支援策として「宅配事業」「移動販売」「市街地へ行く手段」を望む声が上位を占めました。

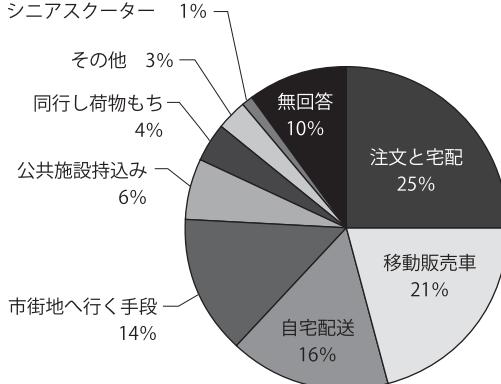
すでに宅配事業を開始している大手大型店は、60才以上のお客様を対象に会員様だけのおトクな「おげんきの日」特典を用意、2000円以上の品をお買い上げの場合、宅配サービスを無料で行っている。生協はカタログ注文による週一回の宅配サービスを行っている。桐生商工会議所への要望として、移動販売は商品の金額に移動費を転嫁されてしまうため、移動費を商工会議所で負担し、弱者が利用しやすいような生活支援が寄せられました。将来の買い物環境に関する不安の声が多く、今後の少子高齢化の進展を考えると、買い物支援サービスに対するニーズはますます大きくなることが予想される。ぜひ、皆様からのご意見やご要望をいただければ幸いです。

「買い物に関する住民アンケート」抜粋

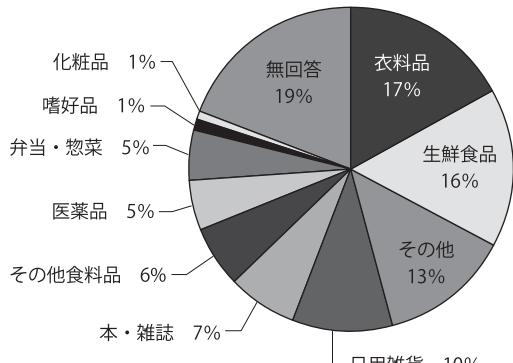
買い物に不便を感じますか？



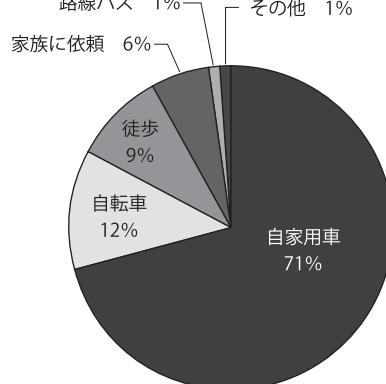
便利だと思う支援は？



近所になくて困っている店は？



買い物に行く手段は？



活用希望者が物件を見学

古民家活用プロジェクトのツアード

古民家等の所有者と活用希望者とをマッチングさせる活動を推進している古民家等活動を推進プロジェクト（ファッショントタウン桐生推進協議会）の「物件見学バスツアー」が、三月十八日（日）に開催され三十一人が参加した。当

日は桐生市（共催）が提供した大型バスで市内のノコギリ屋根工場などの建物を見て回った。

早政織物（本町）や小武織物（広沢町）などの物件に加え、ベーカリーレンガや菓匠

青柳、ウチヤマなどの活用事例も含めた全十件を見学した。東京都や茨城県からの参加もあり、洋服を作る工場、アトリエ、デイサービス施設、事務所など活用を希望する用途もさまざま。参加者は、自らが活用するイメージを膨らませながら熱心に説明に耳を傾けていた。

また、活用事例ではオーブンしたばかりの「ROOSTER」も訪問。本町六丁目の旧今西豆腐店を改装し、昼はラーメン店、夜はワインバーとして営業を開始した。身近な事例として興味を示していた。



古民家等を見学した活用希望者ら



テクノパークを見学した桐生生

F T 桐生学

桐生の機械金属工業の発祥と発展を辿り、昨年十月よりスタートした平成二十三年度桐生学の最終回となるプログ

ラムが三月十四日に開催され約三十人が参加した。

今回は「機械金属工業の現在」として、相生町にある桐生テクノパークで工場見学会を行った。

まず、織物準備機械の製造販売を行う(有)スズキワーパー

の工場を見学した。主力商品である「サンブル整経機」は、多品種少ロット生産に対応可能な整経機であり全国シェア百パーセントを誇っている。工場内には年代物の整経機も展示されており、田中義弘社長自ら工場内を案内した。

続いて、総合事務機器メーカー、(株)トヨダプロダクツを見学。同社では、国内大手事務機器商社へのOEM供給を

オリジナルストール 土田産業とさくらやが「ラボ

三月二十日（火）本町五丁目

の(株)桐生さくらやで、イベ

ント「Only One in World」で地域の活力おこし」が開催された。婦人服専門店の(株)桐生さくらやと

業とのコラボレーションによ

り実現したこのイベントは、「商」と「工」の連携によって世界に一つだけの商品を桐生から発信し、地域の活性化を図ろうというものである。

当日は両社の共同制作による色とりどりのオリジナルストール二〇〇枚とトートバッグ一〇〇個が壁面に展示・販売され、また来場者へ先着順

再び有鄰館で！一店一作家展覧市

桐生商工会議所に事務局を置くファッショントタウン桐生

推進協議会の一店一作家（一

工場）運動プロジェクトでは、

毎年恒例の有鄰館特別展覧市

を五月二日（水）から六日（日）まで開催する。

有鄰館煉瓦蔵での特別展覧

市は、毎年春と秋に開催され

ている。昨年は東日本大震災

の影響により有鄰館が使用で



カラフルなストールが並ぶ店内 (さくらや)

でのプレゼント配布やジャンケン大会等も行なわれた。

従来のシルク混素材ストールは一点ものでは一万円前後

の価格帯であったが、(株)土田産業の徹底した価格追及の結果、一点もので四八〇〇円という手頃価格を実現し来客者の好評を得ていた。このオリジナル商品は、(株)桐生さくらやにて十月まで展示販売される。



桐生商工会議所に事務局を置くファッショントタウン桐生

きなかつたため、会場を変更して行つたが、今春は再び煉瓦蔵で開催できる運びとなつた。作家たちの新作を目当てに市外から訪れるファンも多いイベントに是非お出掛けください。

お問い合わせ先：(株)ファッショントタウン桐生推進協議会事務局(当所総務課内)TEL〇二七七一四五一二〇一

平成25年3月卒業予定の
大学生・短大生・専門学校生の方々の
参加をお待ちしております！

合同企業説明会のお知らせ

日時 平成24年4月23日(月) 午後1時より4時まで
場所 桐生市市民文化会館 4階 スカイホール

主催 桐生市・桐生公共職業安定所・群馬県東部県民局東部行政事務所・桐生市労働教育委員会・桐生商工会議所・桐生地区勤労対策協議会

参加企業

(株)大西ライト工業所	(株)トヨダプロダクツ
小倉クラッチ(株)	富士エンヂニアリング(株)
(株)グンエイ	株梁瀬産業社
群馬電機株	(株)ヨコオ
(株)サンコー電子	株両毛システムズ
(株)東京測器研究所桐生工場	※現在も参加企業を募集しております。

お問い合わせ 桐生商工会議所 TEL0277-45-1201

新入社員電話応対セミナー 開催のご案内

日 時 平成24年4月10日(火) 午後1時30分～午後4時30分
会 場 桐生商工会議所6階 ケービックホール
桐生市錦町3-1-25 TEL.0277-45-1201
講 師 ユーザ協会群馬支部契約講師 高木敦子氏
①社会人として働く心構え ②来客応対のマナー
③言葉つかいの基本を押さえる ④電話応対の基本を身につける
募集人員 80名 お申込み順にお受けしますので、80名になり次第、締め切らせていただきます。
参 加 費 桐生商工会議所会員、(財)日本電信電話ユーザ協会会員の社員は、無料。
非会員は、参加費5,000円(税込)／一人当たりとなります。
お申込み・お問い合わせ
(財)日本電信電話ユーザ協会桐生地区協会 事務局担当／増田
TEL.0276-22-1161 受付時間／平日午前9:00～午後5:00

平成24年度 会費納入のお願い

平成24年度の桐生商工会議所会費の 納入時期になりました。

■口座自動振替をご契約の方

4月25日(水)に指定口座より自動振替をさせていただきます。

■振込納入の方

会費振込納付書を郵送いたしますので、今月末までに市内金融機関または、当所2階事務局まで払い込みください。

何卒よろしくお願い致します。

来春、就職希望の学生や現在の求職者向け

2013年度版 企業ガイド

桐生 インフォメーション マガジン を作成!

- 桐生管内の優良企業24社の業務内容や規模、就労条件、HP・メールアドレスなどを業種別と社名50音順で掲載。
- 「桐生の職業人に聞く」では桐生で働く社会人が仕事と桐生の魅力をPR。
- 群馬県若者就職支援センター、学生職業総合支援センター、ぐんま総合情報センター等、就職活動に役立つ情報が得られる機関も紹介。
- 桐生近郊の観光スポットやイベントカレンダー等、桐生の魅力も紹介。

ご希望の方は

桐生商工会議所工業課 (TEL0277-45-1201)まで。

平成24年度版

ごみ収集カレンダー 【外国語版】

桐生市国際交流協会では、市内在住外国人の皆さんのために平成24年度版ごみ収集カレンダーの外国語版を作成しました。ご希望の際は、国際交流協会事務局（市役所2階、電話46-1111内線537）またはお住まい近くの公民館で入手できますので、外国人従業員の皆さんにぜひご案内ください。また、桐生市国際交流協会ホームページ (<http://www.kiae.jp>) からダウンロードすることもできます。

新里地区版及び黒保根地区版につきましては各支所にございます。

作成言語＝英語、スペイン語、中国語

平成24年度 クラブ員募集

桐生少年少女

発明 クラブ

対象 小学3年生から中学3年生まで

開催日時 每月第1・3土曜日の
午後2時～午後5時まで(予定)

活動場所 東小学校発明クラブ教室

参加費 無料

※開催日時は変更となる場合があります。

お申込みは…

桐生商工会議所工業課 TEL.0277-45-1201まで。

永年勤続優良社員 機械金属工業

第五十二回桐生機械金属工業永年勤続優良社員表彰として管内企業の社員三十五名が表彰された。

これは、桐生地区の機械金属工業関連企業に勤務する社員で、その勤務成績・技術または技能が優秀であり、永年にわたり産業発展に貢献した方を表彰して、今後一層の活躍を願い、機械金属工業の振興発展を図ることを目的に、当所と桐生機械工業連合会の主催で行われているもの。

表彰対象者は、桐生地区の機械金属関係企業の社員で、学歴・年齢に制限なく、平成二十四年一月一日現在で同一企業または工場に十年以上勤務し、他の社員の模範となつている方々。

なお、表彰された方々は次のとおり。(順不同・敬称略)

▼(株)トーワ 内田明、永田良枝

▼(株)大西ライト工業所 星野順一、金田祐次、宮山了

▼(株)ミツバ 中嶋拓也、山本隆之、赤石雄大、下山展洋

▼(有)西澤機械 石井唯夫
須藤裕、小林秀明、江原豊

▼(株)柳栄精工 白井一正、袖山岳

富岡亜紀仁、坂本拓、小島邦里則行、大貫智紀、橋本晃成、

柳田大佑、小島崇史、長谷川憲治、林一彦、田島進也、大島孝之、中島洋、武笠友亮

▼(株)トヨダプロダクツ 松島千代乃、本島英雄

馬県商工会議所女性会連合会が視察会を開催した。県内会員五十七名の参加で、アンテナショップである東京銀座の「ぐんまちゃん家」と日本橋三越本店を見学した。

関商女性連

講演会開く

関東商工会議所女性会連合会は、三月十六日(金)に東京商工会議所において講演会を開催し、関東地区の商工会議所女性会会員四百四十二名が参加した。

講演会は、明治大学文学部教授の齊藤孝氏を講師に迎え、「人間関係をつくるコミュニケーション力」と題して行われた。「声に出して読みたい日本語」の著書や「教科書にのせたい!」等のTV出演でお馴染みの講師は、「日本人は互いを思いやり譲り合い共存して来た国民性であり、経営者にとってもコミュニケーション力は大切。相手の土俵で話す事。体の表情・声の表情が大事」として参加者に軽い体操を促しながら、相手へ

の反応や反射速度を上げる練習をして笑いを呼んだ。また「日本語を使う事が日本人になる事」と話し、詩や歌舞伎を例に音読する事で、日本語の響きやテンポから感じる心地良さを再認識させた。

当日は講演会に合わせ、群馬県商工会議所女性会連合会が半減しても利益を倍増させるという快挙を実現させていた。製造ラインではロボットが自動で走り回って部材搬入を行なつてたり、フットペダル一つで作業代の高さが調整できたりと様々な改善事例を間近で見学することが可能だ。

この視察研修会開催のきっかけとなつた中小企業支援ネットワーク強化事業は、現場改善・販路開拓・新製品開発等企業が抱える様々な課題の解決を支援するため、無料でアドバイザーや専門家を派遣する制度である。制度利用のお問合せは、桐生商工会議所工業課(Tel:0277-451-1101)まで。

参加した。

当工場は徹底したムダの削減と全社員一丸となつた改善活動のモデル工場として製造ラインを公開しており、売上

も参加企業の5S活動及び改善活動の向上推進を図るものである。製造ラインではロボットが自動で走り回つて部材搬入を行なつてたり、フット

ペダル一つで作業代の高さが調整できたりと様々な改善事例を間近で見学することが可能だ。

この視察研修会開催のきっかけとなつた中小企業支援ネットワーク強化事業は、現場改善・販路開拓・新製品開発等企業が抱える様々な課題の解決を支援するため、無料でアドバイザーや専門家を派遣する制度である。制度利用のお問合せは、桐生商工会議所工業課(Tel:0277-451-1101)まで。

午前は、(財)日本電信電話ユーインストラクターによる「電話対応・接遇セミナー」。その後、群馬県こころの健康センター・大友由香技師より「新入社員のメンタルヘルス」について実体験を交えた講義が行われた。

午後は、参加者主体のグループワーク。「グループワーク・エデュケーション・スタイルバイザー」の林久美子氏より「職場におけるコミュニケーションの重要性を学ぼう!」と題して研修が行われた。参加した新入社員からは、「仕事に対する意識が高まつた。」との声が聞かれた。

午後は、参加者主体のグループワーク。「グループワーク・エデュケーション・スタイルバイザー」の林久美子氏より「職場におけるコミュニケーションの重要性を学ぼう!」と題して研修が行われた。参加した新入社員からは、「仕事に対する意識が高まつた。」との声が聞かれた。



桐生テキスタイルプロモーションショーのようす

東京・青山で開催 37社が出演

三月七日（水）、八日（木）の二日間、東京都港区青山ティアにおいて桐生テキスタイルプロモーションショーカー二が開催された。この展示商談会は、桐生産地のテキスタイルメーカー及び和装メイカーレ開拓のため毎年開催されており、今回は“HUMANITY（人間性）”をテーマにした商品の数々が展示された。

当時は三十七社が出展企業として参加し、一〇三四名の来場客が訪れた。当所織維部会の会員事業所も数多く参加し、取引先担当者やバイヤーと商談を繰り広げていた。

桐生TPS

職訓センターで 漢字検定

「日本漢字能力検定」を実施します。

△期日：六月二日（土）

△時間：二時半～七時半、九時二十分～十時二十分（六十分）

△八時半～十時半、九時半～十時半（四十分）

△検定料：二級～三級、五級～八級、準二級～四級、一級～五級、七級～一級

△申込み：四月二十七日（金）までに検定料を持つて、直接桐生市職業訓練センターへ。受付時間は、月～金曜日の午前九時から午後五時まで。

土・日曜日は休館です。詳しく述べは桐生市職業訓練センター（TEL五四一一二〇二）へ。

△会場：桐生市職業訓練センター（相生町五）

△主催：申込み・問合せ（財）日本電信電話ユーナ協会桐生地区協会（TEL〇二七六一一二一六二）受付時間（平日午前九時～午後五時）

△「店」「作家」「工場」まちなか展覧市

△期日：四月八日（日）まで

△会場：中心商店街各店舗（さくらや・せとくめ・モギカバン・菊屋・桐生ガスプラザ）

4月の催事

「中国ビジネス実務セミナー」

△期日：四月十一日（木）

△時間：七時半～午後三時半、十五分～七時半、午後五時半～七時半、午後五時半～七時半

△会場：桐生市議会議室六階ケービック

ホール△参加費：無料※交流会参加者は二千円△主催・申込み・問合せ：桐生市産業経済部産学官推進室（TEL〇二七七一四六一一二一内線五七四）

「新入社員電話応対セミナー」

△期日：四月十日（火）△時間：午後一時三十分～四時三十分△会場：桐生商工会議所六階ケービックホール△講師：ユーナ協会群馬支部契約講師・高木敦子氏△参加費：五千円（税込）△定員：八十名（定員になり次第締め切り）

△主催・申込み・問合せ（財）桐生商工会議所会員、（財）日本電信電話ユーナ協会会員の社員は無料。非会員は一人当たり五千円（税込）△定員：八十名（定員になり次第締め切り）

○返済期間：運転資金7年・設備資金10年以内
○据置期間：運転資金1年・設備資金2年以内
○返済方法：月賦返済（口座振替による元金均等返済）

融資の条件

○資金使途：運転資金・設備資金
○融資限度額：1,500万円
○利率：年利1.85%（平成24年3月9日現在）

ご利用できる方

- 最近1年以上、桐生商工会議所地区内で事業を営んでいること。
- 常時使用する従業員が20人以下（商業・サービス業は5人以下）であること（役員、家族従業員、パート、アルバイトは除く）。
- 桐生商工会議所の経営指導を6ヶ月以前から受けていること。
- すべての税金を完納していること。
- 日本政策金融公庫の融資対象業種であること。

お問い合わせ

桐生商工会議所・中小企業相談所

〒376-0023 桐生市錦町3-1-25
TEL:0277-45-1201 FAX:0277-45-1206

無担保・無保証人。

安心して借りられる国の融資制度です

「マル経資金」をご利用ください！ まずはご相談を。

パソコンで楽々記帳!!



事務合理化、経営改善、何でもお気軽にご相談ください。
スタッフ一同皆様からのご連絡をお待ちしています。



有限会社 山上会計事務所
税理士 山上達也事務所

<http://yamakami.biz>

TEL:0277-46-1122 FAX:0277-22-0338
桐生市元宿町9-26 e-mail:info@yamakami.biz

郷土銘酒

赤城山

近藤酒造株式会社

TEL 72-2221代 FAX 73-1603

LOBO調査

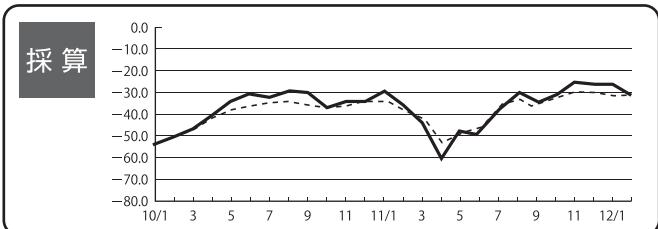
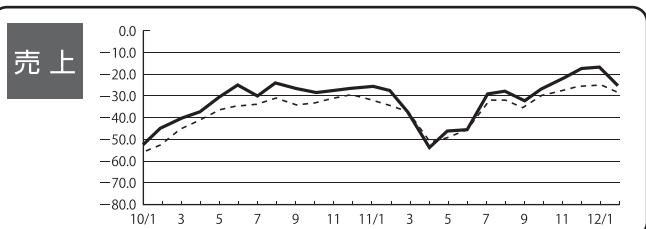
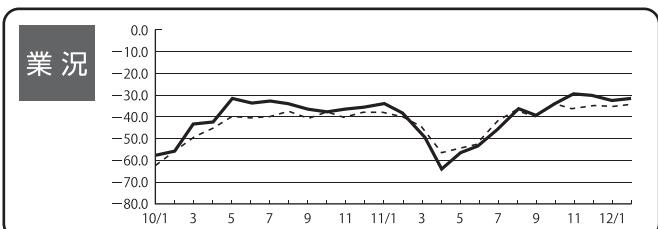
• 2012年2月調査結果 •

業況DIは足踏み状態が続く。

調査結果のポイント

2月の全産業合計の業況DIは、▲33.4と、前月から▲1.5ポイントと3ヵ月ぶりの悪化。製造業を中心に超円高に伴う輸出減少等の影響により、2011年10月以来、業況DIは▲35前後で足踏み状態に陥っている。先行きについては、先行き見通しDIが▲28.2(今月比+5.2ポイント)と、改善する見込み。海外経済の回復や超円高の是正、年度末・新年度を迎えることによる消費への期待感がでている。一方、第三次補正予算による復興需要の波及効果は徐々に及んでいるものの、本格化には至っていないことに加え、依然として厳しい水準にある円高や原油等の原材料価格の高止まりにより、先行きを懸念する声も多い。

ブロック別全産業DI(前年同月比)の推移



※DI値（景況判断指数）について

DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。DI=（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

早期景気観測

日本商工会議所が全国415商工会議所の協力により、2785の業種組合等を対象に、毎月ヒアリングを実施している「商工会議所LOBO(早期景気観測)調査」により、売上、採算、業況等についての状況を集計しているもので、平成24年2月の調査結果のポイントを紹介する。

★産業別概況

建設業

「復旧・復興工事の増加に伴い、鉄筋、型枠の職人や重機オペレーターが不足している」(一般工事業)、「豪雪により、土木工事現場での除雪費用の負担が増大」(一般工事業)、「住宅エコポイント制度に加え、市独自の住宅リフォーム補助金により、リフォーム工事が増加」(一般工事業)

製造業

「円高の影響で、中近東向けの輸出品(生地)が落ち込んでいる」(織物製造業)、「円高に伴い、取引先からの単価の値下げ要請が強まっている」(計量器・測定器製造業)、「取引先の海外生産の加速に対応するため、自社も海外工場の生産能力を増強する計画」(自動車部品製造業)

卸売業

「今年に入り鋼材の在庫が増加、流通価格が下落している」(鋼材卸売業)、「寒波により野菜の出荷量が減少。仕入価格が高騰しているが、価格転嫁は困難」(食品卸売業)、「建築資材の需要が拡大しているが、確保が難しい状況が続いている」(建築材卸売業)

小売業

「厳しい寒さの影響で春物衣料の動きが鈍い」(商店街)、「インフレ問題が原油価格の高騰に繋がることを懸念」(燃料小売店)、「仕入先の海外調達が多くなっているため、商品の欠品期間の長期化、入荷遅れなど、販売に支障が出ている」(スポーツ用品店)

サービス業

「大雪の影響で客足が落ち込んでおり、今後の資金繰りを懸念」(飲食店)、「地元の輸出関連企業の不振によりビジネス客が減少。客室の稼働率が悪化している」(旅館)、「土木・建設業の現場作業員と競合することから人材確保が当面の課題」(警備業)

向こう3ヵ月(3~5月)の先行き見通しは、全産業合計の業況DI(今月比ベース)は▲28.2(今月比+5.2ポイント)と、改善する見込み。

“歪みのない 体と心を”

サロン・ド・シンメトリー たかせい

この春五周年を迎える「サロン・ド・シンメトリー たかせい」では、従来の揉み解し、矯正する「整体」とは異なる方法で、現代人の癒しの場となっている。当サロンで施さ

会員事業所 注目! ユニーク!! からの発信

会員情報を無料で掲載します!
希望会員は□45-1201まで

も上がっている。

院長の高梨智士さんは、大学卒業後、足ツボマッサージからこの業界へ。働きながら整体技術を習得し、院長となつた現在も日々新たな知識や技術の習得に努めている。「身心調整」以外にも、「アレルギー調整」「リラクゼーション」「美容施術」など豊富なメニューで心も体もリフレッシュできる「癒し」を提供している。

笑む高梨院長。院長の話を伺うだけでも非常に心地よく、「癒し」効果を実感した。

同封の会員クーポン利用で「整顔」4500円→4000円に。

△営業時間=午前十時

～午後八時

△定休日=日曜日・祝日

△

▽住所=相生町二一九六三一六三

▽電話=〇一七七一四〇一二六一

▽H P=<http://takaseisymmetry.com/>

れる「心身調整」は、カウンセリングから、身体システムを正常に戻し、「症状が出る必要がない体を目指す」施術方法。人間が本来持つ自然治癒力を正常どおりに働くように促すことが目的なので、痛みを伴う施術はほとんど無いと言ふ。「肩こり」「腰痛」などは内臓系の不調に起因するところが多く、原因が分からず長年悩まされた患者さんからは、「嘘のようだ」という驚きの声

ばしい匂いが立ち込め食欲をそそられる。

今回紹介するのは、東二丁

目にある「前沢屋」。

昭和五年に先々代の大木音次郎氏が浅川の前澤屋より暖簾分けして宮本町で開業した。大木光宏氏（写真）が代表を務め、同五十七年に現在の場所に移転した。

群馬県の郷土食として親しまれ、桐生の名物としても食されている「焼まんじゅう」。蒸して作った饅頭を竹串に刺し、濃厚な味噌ダレをたっぷり塗つて火に掛けると、こう

焼きまんじゅう
一筋に

前沢屋
焼饅頭店

饅頭に味噌ダレを塗つて焼

くといったシンプルな食べものだが、温かい優しさを感じるのは、上州の風土が育んだ「故郷の味」だからなのかもしれない。

▽営業時間=午前十時～午後六時（火曜定休）
△住所=桐生市東二一八一三

△電話=〇一七七一四三一九二一八一

△H P=<http://www.kiryu-maezawa.ya.com/>



前沢屋の三代目として味を受け継ぐ大木光宏さん



高梨智士院長(右)と母親の高梨静江代表(左)